

1 題材 「みんながもっとなかよくなれる言葉づかいをしよう」

ウ 望ましい人間関係の形成

2 題材について

(1) 児童の実態

本学級の児童は、明るく、素直で、休み時間も仲良く過ごしていることが多い。帰りの会では「今日のきらきら」という、友達のよさを見付けて紹介する取組を行っており、友達のよいところを見付けようとする意識は高い。しかし、紹介の内容は仲良しの友達のことに偏ってしまい、幅広くいろいろな友達のよさを見付けるところまでは至っていない。また、遊びに夢中になっているときなどに相手の気持ちを考えず、思わず乱暴な言葉が出てしまうこともある。事前指導で行った「ことばづかいアンケート」では、全員が「ぼかぼか言葉を増やしたい」と答えていて、仲のよいクラスにしたいと考えていることが分かる。また、「友だちがいやな気持ちになるようなことを言ったことがありますか」の問いに対して「ある」と答えた児童は1人であったが、「あなたは友だちにいやなことを言われたことがありますか」の問いに「よくある」と答えた児童は3人、「ときどきある」と答えた児童は13人で、合計16人であった。約半数の児童は言葉で嫌な気持ちになったことがある。この結果から、相手の気持ちをあまり意識せずに言葉を発している児童が多いことや、自分自身のことをしっかり振り返ることができていない児童が多いことが分かる。

そこで、児童自身が生活の場面を想像して、みんなが気持ちよく、仲良くなれるような言葉遣いについて考えることで、学級をより居心地のよいものにしていけることができると考える。

(2) 題材設定の理由

本題材は望ましい人間関係の育成をねらいとしたものである。社会生活を営む上で、望ましい人間関係の育成を図るには、相手の気持ちを考えた言葉遣いをすることが大切である。学校生活においても、相手を思いやる気持ちのよい言葉遣いができるようにすることは、望ましい人間関係を築くために大きな意味をもつ。児童一人一人が自分の言葉遣いを見直しながら、どんな言葉が友達に嫌な思いをさせたり、うれしい気持ちにさせたりするのかについて考えさせることは、人間関係をより豊かにし、共に望ましい人間関係を醸成させていくことにつながると考え、本題材を設定した。

指導に当たっては、児童が、より自分たちの大切な問題だと捉えて解決方法を見いだしていくために、学級会の手法を取り入れ、児童の司会によって授業を展開することとした。事前指導では、道徳で自分を振り返りながら言葉遣いの大切さや、言葉のもつ力について気付かせ、言葉遣いについての意識を高める。また、言葉についてのアンケートを行い、学級全体や自分自身の言葉遣いについての実態を振り返らせることで、解決の糸口にしたい。本時では、そのアンケートを生かし、自分たちの実態を振り返らせながら授業を進める。さらに、友達の思いや考えを知ること、相手の立場や気持ちを大事にした言葉遣いをするものの大切さを考えさせる。終末では、みんなが仲良くなるための言葉遣いについて、自分はどんなことに気を付けていくのかというめあてを自己決定させる。その後、ふり返りカードを使用し、自分自身を振り返ったり、友達同士で声を掛け合ったりしながら、みんなが仲良くなれるような言葉遣いを実践させていく。

3 第3学年及び第4学年の評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
自己の生活上の問題に関心をもち、意欲的に日常の生活や学習に取り組もうとしている。	楽しい学級生活をつくるために、日常の生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	楽しい学級生活をつくることの大切さ、そのためのよりよい生活や学習の仕方などについて理解している。

4 本題材のねらい

相手の気持ちを考えた言葉遣いの大切さに気付き、友達と仲良く過ごすことができる言葉遣いを考え、実践しようとする意欲を高める。

5 事前の指導

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
○ 言葉遣いについてのアンケートに答える。 ○ 第1回計画委員会 ・ 役割分担 ・ 活動計画作成 ○ 言葉に関する道徳の授業 ○ 学級会ノートの記入 ○ ペア活動 ○ 第2回計画委員会 ・ 話し合い活動の準備と打合せ	・ 言葉遣いアンケートにより、自分自身の言葉遣いを振り返らせる。 ・ 係の内容を確認しながら役割分担し、めあて等を教師と共に考える。 ・ 言葉は人の心を動かす力をもっていることを感じ取らせ、言葉の使い方、相手の気持ちや態度が変わることについて考えさせる。 ・ 自分の言葉遣いについて振り返らせながら、より具体的に記入させる。 ・ 学級会ノートに書いている意見を伝え合い、アドバイスし合うことで、自分の考えを確認したり深めたりさせる。 ・ 各係が責任をもって準備をするよう声を掛けたり、進め方を一緒に考えたりする。	【関心・意欲・態度】 ・ 自分の言葉遣いの状況を振り返り、相手のことを考えた言葉遣いについて考えようとする。 ＜学級会ノート＞

6 本時の展開

題材	みんながもっとぼかぼかになるための言葉づかいについて考えよう。
提案理由	3の2のみんなは、なかがいいけど、ときどき、友だちがいやな思いをするようなことがあります。それをなくし、みんながもっとなかよくなれるように、言葉づかいについて考えたいと思い、ていあんしました。
話し合いのめあて	・ みんながなかよくなれるような言葉づかいについて考えよう。 ・ 友だちの意見を最後まで聞き、友だちの考えのよいところをさんこうにしよう。

	話合いの順序	指導上の留意点	資 料	目指す児童の姿と 評価方法
導入 7分	1 はじめの言葉 2 学級の歌 3 司会グループの紹介 4 題材、提案理由、話合いのめあての確かめ	- 事前に司会グループと打合せをし、話合いの進め方について理解を深めておく。 - 元気よく歌を歌うことで学級全体のことを話し合うという意識を高める。 1時間の授業の見通しをもたせる。		
展開 30分	5 話合い ○ 教師の話聞く 柱1 みんながなかよくなれるような言葉づかいができていくか振り返ろう。 ○ 教師の話聞く 柱2 言葉づかいに気を付けることはなぜ大切なのか考えよう。 ○ 教師の話聞く 柱3 どうしたらみんながなかよくなれるような言葉づかいができるか考えよう。	- 七夕の短冊に書かれていた児童の思いと、「言葉づかいアンケート」の結果を提示し、話合いへの意欲をもたせる。 - 自分自身の生活を具体的な場面を想像して振り返らせるようにする。 - 学級の実態については、教師がアンケートを基に話し、ここでは主に自分自身のことを振り返らせる。 - アンケートから、全員が「ぼかぼか言葉を増やしたい」と思っていることを伝え、その理由となるところが柱2で出せるように促す。また、道徳「言葉のまほう」で、言われてうれしかった言葉を書いたワークシートをヒントに考えさせる。 - 相手のことを考えた言葉遣いの大切さについて考えを出し合わせることで、価値の共有化を図る。 - じっくり考え、大切なポイントを押さえるために、教師が板書をする。 - 児童一人一人への保護者からの手紙を読ませることで、保護者の方も、みんなが仲良く過ごすことを願っておられることを伝える。 - 柱1と柱2で話し合ったことや、保護者の手紙から、相手の気持ちを考え、みんなが仲良くなれるような言葉遣いについて考えたことを発表させる。	七夕の掲示物・言葉づかいアンケートをまとめた表 道徳のワークシート 保護者からの手紙	【思考・判断・実践】 相手のことを考えた言葉遣いの大切さを考え、みんなと仲良くするための言葉遣いについてのめあてを決め、進んで実践しようとする。 <学級会ノート・観察>

終 末 8 分	6 みんなが仲良くなれる言葉遣いができるように自分が頑張るめあてを決める。〈自己決定〉	・ 話し合ったことを振り返り，自分に合っためあてを考え，学級会ノートに書かせる。	学級会ノート	
	7 めあてを友達とお互いに伝え合う。	・ 友達と自分のめあてを伝え合い，自己表現することで，これからの実践に向け，意欲を高めるようにする。		
	8 自分が決めためあてを発表する。			
	9 ベリーグッド賞の発表	・ 提案理由やめあてに沿った，よりよい意見を発表した児童をベリーグッド賞とし，選ばれた児童に自信をもたせ，他の児童へ次回の学級会への意欲をもたせる。		
	10 先生の話	・ 3の2の児童が仲良く活動しているスライドを見せ，実践に向けての意欲を高める。	児童の写真	
	11 終わりの言葉			

7 事後の指導

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
○ 自分が立てためあてを基に実践活動をする。 ○ 友達同士で取組を確認し合う。	・ 立てためあてを実践させ，ふり返しカードで振り返りをさせ，継続した取組になるように助言する。 ・ 帰りの会などを利用して，友達同士で取組を確認し合う場を設け，お互いの頑張りを認め励まししながら，実践の継続化を図るようにする。	【思考・判断・実践】 ・ 友達と取組の確認をしながら，自分が決めためあてを進んで実践している。 くふり返しカード>

言葉づかいふり返しカード

年 名前 ()

☆ めあてを書きましょう。

☆ めあてをまもれたかな。

	7日 (金)	11日 (火)	12日 (水)	13日 (木)	14日 (金)
自分でできた					
友だちに言われてできた					
できなかった					

☆ 新しく決めためあて

☆ めあてをまもれたかな。

	17日 (月)	18日 (火)	19日 (水)	20日 (木)	21日 (金)
自分でできた					
友だちに言われてできた					
できなかった					

☆ 友だちにアドバイスや気づきを書いてもらいましょう (14日 金曜日)

<自分のふりかえり>

☆ 友だちにアドバイスや気づきを書いてもらいましょう (21日 金曜日)

<自分のふりかえり>

